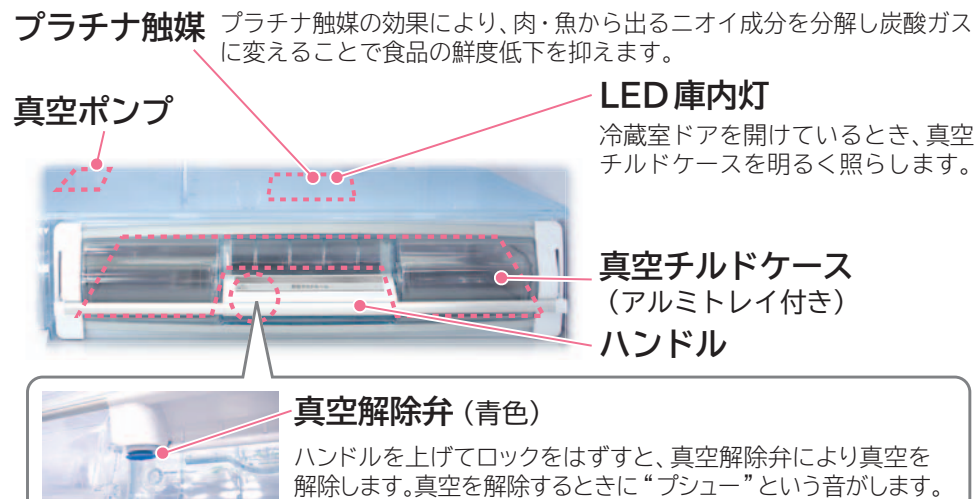


日立冷凍冷蔵庫 真空チルドカンタンご使用ガイド



使いかた動画でさらにわかりやすくご覧いただけます。ホームページをご活用ください。
詳しくは取扱説明書の「ホームページから使いかた動画を見る」をご覧ください。

この真空チルドカンタンご使用ガイドは型式：R-XG6700Hを使用し説明しています。



使い分けのポイント

収納する食品に合わせて真空チルド・真空氷温を切り替えてください。

※ご購入時は、真空氷温に設定されています。

真空チルド (約0℃～2℃)	●乳製品 チーズなど ●カットした野菜や果物 カットした生野菜、カットした果物 ●凍るとスが入るもの とうふ、こんにゃく、厚揚げ、しらたき、ゆで卵など 浸透調理で時間短縮 ●つけ物 ●干物のもどし ●マグロの漬け ●フレンチトーストの下ごしらえ ●鶏のから揚げの下ごしらえ
真空氷温 (約-2℃～0℃)	●肉類・肉の加工品 牛肉・豚肉・鶏肉・ハム・ソーセージなど ●魚介類・海産物・魚の加工品 サバ・ブリ・アジ・イクラ・練り物など ●肉や魚の解凍 ・水分の多い食品は凍る場合があります。
真空 切 (約-2℃～0℃)	真空機能を解除します。収納に注意が必要な「密封袋入り食品」や「プラスチック密封容器」を収納する場合におすすめします。氷温室のため、水分の多い食品は凍る場合があります。

お知らせ 食品にラップをしても真空による効果は変わりません。におい移りが気になる場合はラップをしてください。

- ご注意**
- 周囲温度が低いとき、水分の多い食品は凍ることがあります。
 - 氷温とチルドの食品を一緒に入れるときは、凍結防止の為、「真空チルド」に設定してください。
 - 冷蔵庫・冷凍室の温度設定を「強」または「弱」にしますと、真空チルドルームの温度も変動します。
 - 真空チルドルームには、食品や容器を無理に詰め込まないでください。真空チルドケースを引き出すことができなくなることがあります。

※自動製氷機については、裏面の「自動製氷機カンタンご使用ガイド」をご覧ください。

開けるとき

- 1 ハンドルを引き上げてロックをはずす**
※真空ポンプが作動してから真空状態になるまでに、約3～4分かかります。4分以内に真空チルドのケースを開けても“プシュー”と音がしない場合があります。
※冷蔵庫の左右のドアを両方開けずにハンドルを上げようとすると部品が破損することがあります。
- 2 真空チルドケースを手前に引き出す**
※“プシュー”と音が聞こえている間は真空を解除している途中のため、真空チルドケースは引き出せません。音が消えてから手前に引き出してください。

閉めるとき

- 1 真空チルドケースを奥まで押し込む**
- 2 ハンドルをしっかりと下げてロックする**
ご注意
 - ハンドルをしっかりと下げないと真空状態になりません。
 - ハンドルをロックせずに冷蔵庫ドアを閉めると部品や食品などを破損したり、ドアにすき間ができ、冷えが悪いなどの原因になります。

お手入れする 月に1回

- 1 真空チルドケースを引き出す**
取りはずしかたは **→P.26** 真空チルドケース内に収納されている食品は必ず取り出してください。
- 2 下記部品を、やわらかい布にぬるま湯をふくませてふく**
※洗剤などは使わないでください。
アルミトレイ 真空チルドのパッキング 真空パッキング受け部 真空容器
お願い
 - ルーム内天井(プラチナ触媒・LED庫内灯部分)は、やさしくふいてください。強くふくと破損するおそれがあります。
 - 真空チルドのパッキングは、洗剤などを使用すると、破損・変形・変色し、真空状態を保てなくなることがあります。
- 3 真空チルドケースを取り付ける**
取り付けかたは **→P.26** 真空チルドのパッキングのゆるみや真空チルドケースのがたつきがあると真空状態を保てなくなります。

お願い

真空チルドルームは密閉しているために、食品や空気中にふくまれる水分により、ルーム内に水滴や霜、氷がつくことがあります。

- 水滴や霜、氷がついた場合は、やわらかい布にぬるま湯をふくませてふき取ってください。



- ルーム内に水や食品の汁をこぼした場合は、すぐにふき取ってください。(水滴や霜、氷がついても性能には支障ありません)

こんなときは	ここを確認してください	こうしてください
真空チルドが気になる	真空チルドルームの設定が「真空 切」(真空にしない氷温)になっていませんか？	設定を「真空氷温」または「真空チルド」に変更してください。 →P.13
	ハンドルを最後までしっかり押し下げてロックしていますか？	ロックされていないと真空になりません。ハンドルを最後までしっかり押し下げてロックしてください。
	真空チルドのパッキングがはずれていませんか？	真空チルドのパッキングを取り付けてください。 →P.24
	真空チルドのパッキング・真空パッキング受け部に食品の包装などがはさまったり、汚れや糸くず、ごみが付着していませんか？	食品の包装などがはさまったときは、取り除いてください。パッキングがくっついていて真空状態を保てなくなります。真空チルドのパッキングが汚れている場合はお手入れしてください。 →P.24
	また食品汁などでパッキングのヒレがパッキング側にくっついていませんか？	破損・変形等している場合は交換してください。 →P.35

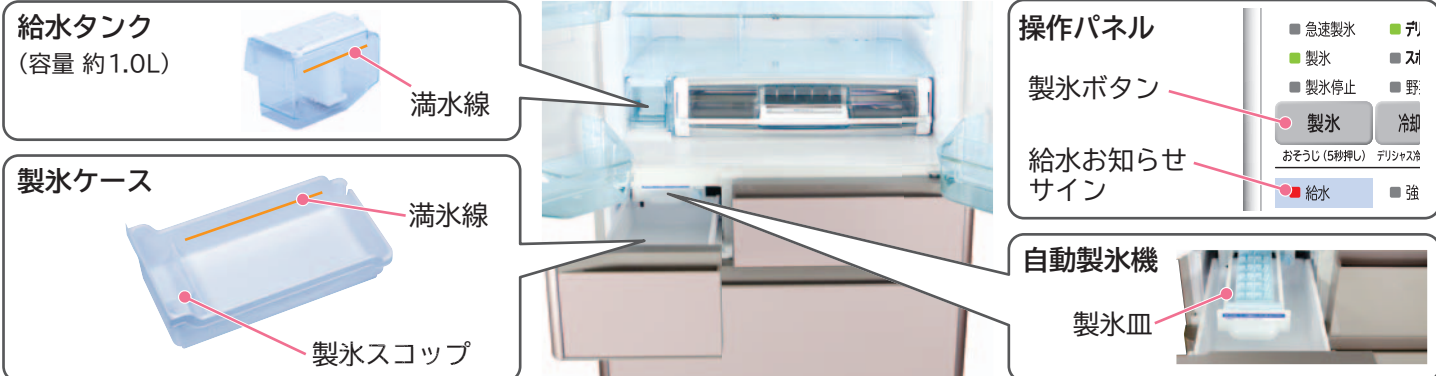
お問い合わせの多い内容を中心に記載しています。詳しくは「取扱説明書」の「お困りのときは」をご覧ください。 **→P.31**
→P.00 このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

日立冷凍冷蔵庫 自動製氷機カンタンご使用ガイド



使いかた動画でさらにわかりやすくご覧いただけます。ホームページをご活用ください。
詳しくは取扱説明書の「ホームページから使いかた動画を見る」をご覧ください。

この自動製氷機カンタンご使用ガイドは型式：R-XG6700Hを使用し説明しています。



- 水道水での製氷をおすすめします。
- 水以外は入れないでください。

水道水以外をお使いのときは…
硬度100mg/L以下のものをお使いください。
ミネラルウォーター等は水道水に比べ水アカやカビ等が発生しやすくなりますのでこまめにお手入れしてください。

氷をつくる(製氷)

1 **製氷** を押して「製氷」を点灯させる

ご購入時は、製氷「入」(点灯)に設定されています。

操作パネル

- 急速製氷
- 製氷
- 製氷停止
- 製氷

点灯

押す

2 給水タンクを取り出す

3 給水カバーを開けて水を入れる

※「満水線」以上は水を入れないでください。

給水カバー

満水線

4 給水タンクをセットする

「タンクセット位置」の線を越えるように、奥までしっかりと押し込んでください。

奥までしっかり押し込む

給水タンクが奥まで押し込まれていないと、氷ができません。

※給水タンクを傾けると水がこぼれることがあります。水がこぼれたときは、すぐにふき取ってください。

タンクセット位置

5 自動で製氷運転が始まります

- 満氷線まで氷がたまると、自動製氷機能が一時停止します。氷が少なくなると自動で再開します。
- 製氷ケース内に氷がない時は、製氷皿から氷が落ちる音が大きく聞こえることがあります。

急いで氷をつくる(急速製氷)

製氷 を押して「急速製氷」を点灯させる

約7時間で運転を自動終了し、「製氷」に切り替わります。

点灯

押す

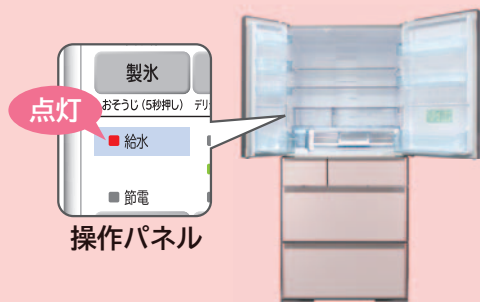
操作パネル

- 急速製氷
- 製氷
- 製氷停止
- 製氷

給水お知らせサイン

給水タンクの水が少なくなると、「給水」ランプが点灯します。給水タンクに水を補給してください。

冷蔵庫左ドアを閉めると、「給水」ランプは一度消灯します。水が補給されない場合は再び点灯します。(最大3時間後)



お知らせ

- 自動製氷機の設定が「製氷停止」のときは「給水」ランプは点灯しません。
- 給水タンクに水があっても、給水タンクがしっかりと押し込まれていないと、「給水」ランプが点灯します。給水タンクをしっかりとまっすぐに押し込んでください。
- 「製氷」設定時でも、満水の場合は「給水」ランプは点灯しないことがあります。

製氷おそうじ

はじめてお使いのとき
自動製氷機を1週間以上使わなかったとき

準備

操作の前に、次のことをご確認ください。

- 給水タンク**
- ・満水線まで水が入っている。
 - ・タンクセット位置を越えて正しくセットされている。
- 製氷ケース**
- ・氷が残っている場合は取り除いてください。
- 確認したら、冷蔵庫以外のドアを開けて次の操作をしてください。

1 製氷 をアラームが鳴り出すまで5秒以上押しつづける

「急速製氷」「製氷」「製氷停止」の3つのランプが点滅し、アラームが鳴り出したらドアを閉めてください。「製氷おそうじ」がスタートします。(約4分間)

- ・約4分間ランプが点滅し、アラームが鳴りつづけます。
- ・「製氷おそうじ」は、途中で中止することはできません。
- ・「製氷おそうじ」中に冷蔵庫のいずれかのドアを開けると、正常に動作しない場合があります。
- ・終了するまですべてのドアの開閉を行わないでください。
- ・ドアアラームを鳴らないように設定しているときでもアラームは鳴ります。

点滅

5秒押し

操作パネル

- 急速製氷
- 製氷
- 製氷停止
- 製氷

2 アラームが終わったら、製氷ケースの奥にある切りかき部分をふさぐようにして製氷ケースの底にきれいなタオルなどを敷く

製氷おそうじのときにたまった水が、製氷ケース奥の切りかき部分からこぼれるのを防ぐため、吸水用のタオルを敷きます。

切りかき部分

タオル

3 製氷ケースを取りはずし、ケース内の水をきれいにふき取ったあと製氷室にセットする

水分をふき取ったタオルなどは取り除いてください。給水タンクに残った水は、そのまま製氷にお使いいただけます。「製氷おそうじ」終了後は、「製氷」に設定されます。

給水タンク

週に1回

1 給水タンクを取り出し、ふたをはずす

ふたの手前側を矢印の方向へ持ち上げてはずしてください。

パッキング

ケース

浄水フィルター

給水タンク



2 ふたからパッキングとケースをはずす

ケースはまわしてふたからはずします。

3 ケースから浄水フィルターをはずす

浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってつまみからはずし、ケースを取りはずします。

つまみ

4 給水タンクの各部品を水洗いする

やわらかいスポンジで水洗いしてください。洗剤などは使わないでください。

お知らせ

浄水フィルター交換の目安は約3～4年です。→P.35

5 給水タンクの各部品を取り付けてから、水を入れてセットする

ふたの後側から差し込み、矢印の方向へ閉めてください。

お願い

自動製氷機を長期間使わないときは、給水タンクのお手入れ後に、給水タンクをよく乾かして所定の位置にセットしてください。(特に浄水フィルターはよく乾かしてください)

こんなときは	ここを確認してください	こうしてください
自動製氷がうまくいかない	操作パネルの「製氷停止」ランプが点灯していませんか？ 製氷停止に設定されています。	「製氷」または「急速製氷」に設定してください。 →P.14、15
	給水タンクが「タンクセット位置」の線を越えるまで奥にしっかりと押し込まれていますか？	給水タンクを「タンクセット位置」を越えるまで奥に押し込んでください。 →P.14
氷がなかなかできない	ドアを頻繁に開ける、大量の食品を一度に収納するなどしていませんか？	庫内が十分に冷えていません。庫内が冷えるまでできるだけドアの開け閉めを少なくしてください。収納している食品同士の間隔をできるだけあけてください。
	「製氷停止」の設定から「製氷」の設定に変更した直後ではありませんか？	設定を変更した直後は時間がかかることがあります。ドアの開閉回数をできるだけ少なくしておまください。
	「節電」モードになっていませんか？	「節電」モードを解除してください。 →P.22

お問い合わせの多い内容を中心に記載しています。詳しくは「取扱説明書」の「お困りのときは」をご覧ください。→P.29
→P.00 このマークは「取扱説明書」の記載ページです。